
「鶴ヶ谷プロジェクト」参加者の皆様へ

1. 研究の対象

2003年に実施した「地区高齢者に対する総合機能評価を目的とした健診の実施（鶴ヶ谷プロジェクト）」を受診した方

2. 研究目的・方法

<目的>

本研究の目的は、地域に在住する住民の要介護認定の状況を長期追跡することにより、以下の2点を明らかにすることです。

- 1) 要介護となることに関する危険因子（生活習慣・運動能力・精神状態・認知機能など）は何か
- 2) 生活習慣や社会心理的な状況、医学的状況は、健康寿命（日常生活に制限のない期間）にどのような影響を及ぼしているか

<方法>

1) ベースライン調査

2003年7月に「寝たきり予防健診」を実施し、聞き取り調査や検査を行いました。

2) 追跡調査

仙台市から提供されている介護保険認定情報と2003年ベースライン調査データとのリンケージにより、生活習慣などが要介護発生、健康寿命に及ぼす影響を分析します。

3) 研究期間

2017年7月～2027年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・聞き取り調査データ：既往歴、生活習慣（喫煙・飲酒・肥満度・運動量・食品摂取頻度など）、身体運動能力、社会心理的な状況（家族構成・生活の質・ソーシャルサポートなど）など
- ・検査データ：血液、身体機能など
- ・介護保険認定情報：要介護認定日、認定区分、生存状況

4. 外部への試料・情報の提供

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野以外の機関に情報提供を行う場合は、個人情報等を削除し、解析に必要な情報のみを掲載した匿名化データセット（電子ファイル）を作成し、これを提供しています。対応表は、東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野の研究責任者が保管・管理しています。

5. 研究組織

研究責任者

寶澤 篤

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野

なお、本研究で得られる知的財産は成果報告者間で協議いたします。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野 寶澤 篤

電話：022（273）6212

E-MAIL: kobetsuka@pprevention.megabank.tohoku.ac.jp

研究責任者：

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 寶澤 篤

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合